



学校が抱える教育の多様な課題に向き合い、柔軟かつ力強く対応する専門家の養成に向けて

学校教育教員養成課程

Elementary and Secondary School Teacher Training Program

4年間の学び

これらは教育学部で学べる科目のほんの一例です。ここに書かれている以外にも、各専修からさまざまな科目が提供されています。

教育について多角的に学べる科目	小学校教員になるための科目	中学・高校教員になるための科目	子どもを知るための科目	教職実践系の科目
●教職入門 ●教育原理 ●教育課程 ●教育方法 ●教育心理学 ●特別の支援を必要とする多様な子どもへの理解と支援 ●総合的な学習の時間の授業づくり ●特別活動論 ●生徒指導論 ●教育相談 ●学校カウンセリング ●道徳教育の理論と実践 ●教育行政学 ●学校社会学 ●教育の制度 ●離島・へき地教育概論 ●子どもと多言語・多文化教育 ●新聞活用講座 ●平和教育学概論	●国語概説 ●初等国語科教育法 ●社会科要説 ●初等社会科教育法 ●数学概論 ●初等算数科教育法 ●自然科学概論 ●初等理科教育法 ●音楽 ●初等音楽科教育法 ●小専美術 ●初等図工科教育法 ●体育 ●初等体育科教育法 ●家庭 ●初等家庭科教育法 ●外国語 ●初等外国語教育法 ●生活科教育概論 ●初等生活科教育法	●国語科教育法 ●日本文学概論 ●社会科教育法 ●日本史概論 ●数学科教育法 ●代数学序論 ●理科教育法 ●物理学実験 ●音楽科教育法 ●音楽基礎理論 ●美術科教育法 ●美術理論・美術史基礎 ●保健体育科教育法 ●生理学・運動生理学 ●技術科教育法 ●基礎製図 ●家庭科教育法 ●食物学 ●英語科教育法 ●英米文学概論	●子どもの世界・学びの世界 ●理解と表現の基礎的スキル ●小学校教育フィールドワーク ●小学校教育研究法 ●子どものからだと動き ●子どもと生活のなかのことば ●乳幼児教育学 ●子どもと自然体験活動 ●子ども読書論 ●特別支援教育概説 ●知的障害者の心理 ●自閉症障害者教育総論	●教職体験Ⅰ ●教職体験Ⅱ ●介護等体験指導 ●学校教育実践研究 ●小学校教育実習 ●中学校教育実習 ●特別支援学校教育実習 ●幼稚園教育実習 ●高等学校教育実習 ●教職実践演習 ●教育実践フィールドワーク ●教職インターンシップ ●模擬授業

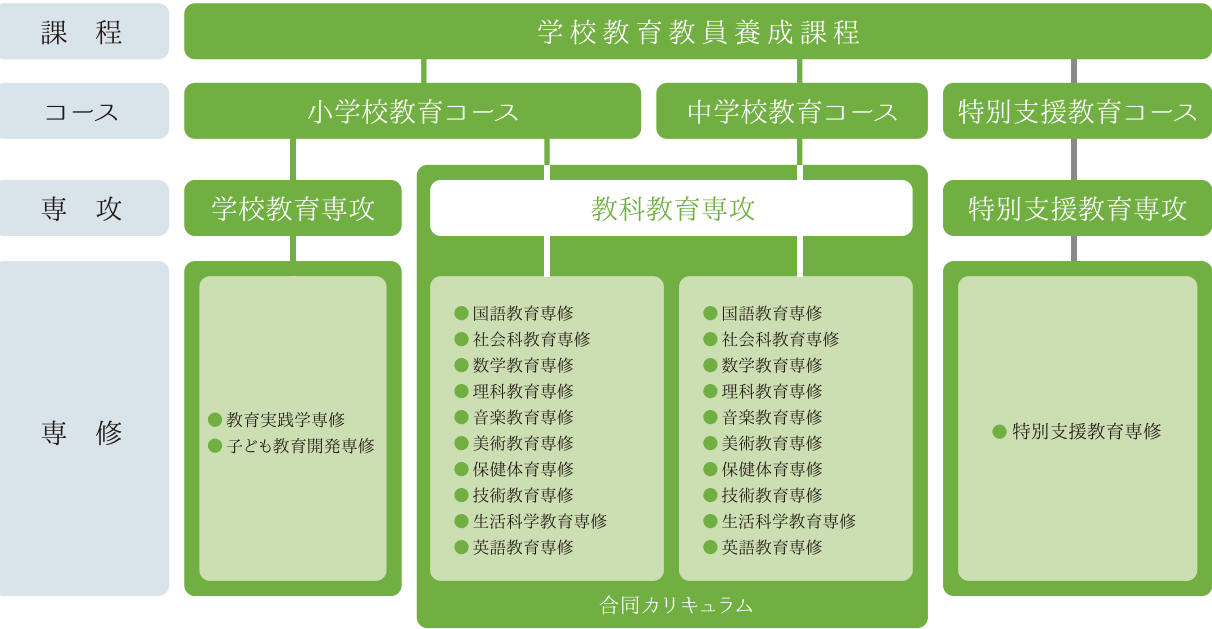


Admission Policy 〔求める人材像〕

本学部は、1 課程(学校教育教員養成課程) 3 コース(小学校教育コース・中学校教育コース・特別支援教育コース)から成ります。

学校教育教員養成課程では、教育という営みの本質を学びつつ、主として学校教育に関わる今日的な問題に真剣に取り組もうとする、次のような人材を求めています。

- 教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきいたい人
- 教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人
- 高等学校での基礎学力を身に付け、思考力、判断力、表現力を持つ人
- 沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人



小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース
学校教育専攻 教育実践学専修	学校教育専攻 子ども教育開発専修	教科教育専攻 各教科教育専修	教科教育専攻 各教科教育専修	特別支援教育専攻 特別支援教育専修
実践と理論とを往還的に学ぶ機会を繰り返し提供し、そこで得た学修の成果を子ども一人一人に対応・還元できる指導力にまで高め、児童の豊かな〈学び〉の創造に結びつけていきます。	学校に留まらず家庭や地域など「場所」での子どもとの関わりから自己を問う体験を通して子どもの専門的理解をめざします。子どもたちの生活世界の中にある学校づくりを支える教育実践を創出します。	実践的指導力(授業力)の支えとなる教材への解釈力と教材からの展開力を、専門系・教育系学修のスパイラルにより身につけます。また、実際の授業現場を観察・経験する機会を多く提供します。	小・中学校を見通し、探求する喜びを育む”学び”を構想できるよう専門性を高め、多くの現場体験を通して発達段階や生活環境など諸問題への認識と、教科の壁を越え同僚と協働できる姿勢を習得します。	特別支援教育に関する基礎的・基本的知識を身につけるとともに、少人数の演習形式の授業やボランティア活動により、一人ひとりの事情に即した臨床的な実践力を獲得します。